



三中だより

中野区立第三中学校

第10号

平成30年2月28日発行

開校へカウントダウン

校長 齊藤 久

平成30年(2018年)4月 中野東中学校の開校へ向けて、2月28日(水)午後 第十中学校の1、2年生が第三中学校に来校し合同集会を実施しました。

今まで1年生の山中湖移動教室、2年生の軽井沢スキー教室、合同部活動などを行い、統合新校の開校に向けて準備を進めてきました。開校を1か月後に控え、この合同集会を通して、中野東中学校で上級生となる1、2年生全員が統合への不安を解消し希望や夢を抱き新校へ期待を高め4月を迎えてほしいと願っています。

先日の三中十中統合委員会で中野東中学校の校歌が発表されました。作詞を担当された覚和歌子(かく わかこ)先生は宮崎駿監督のジブリ映画の音楽を担当された有名な方です。覚先生は中野東中学校の校歌のテーマとして、(1)本当の学びとは (2)夢とは (3)仲間とは (4)自分を深く見つめ、問いかけるという4つを掲げ作詞されました。三中では開校に向け音楽の授業で中野東中の校歌の練習が始まります。統合まで1か月となりました。中野東中の校歌が決まりいよいよ開校へとカウントダウンが始まりました。

中野東中学校 校歌

作詞 覚 和歌子

作曲 木下 弦二

編曲 栗田 妙子

1

今まで教わった言葉の数は
胸の奥からあふれるほど
いつも 本当に伝えたいことが
言葉になるのを待っているのに

手探りでさがしてる
この気持ちにつける名まえを

星たちの下で 紡がれて歌に
朝焼けの向こうで 呼んでいる声に
耳をすませて
耳をすませて

2

地球のどこかで 誰かが今日も
重力に逆らう 羽を広げる
私にもできる そう信じてる
世界を胸に 夢をかたちに

手探りでさがしてる
出会うために生まれた仲間を

この星で暮らす人たちの歌
旅立ちを告げる鳥たちの声に
耳をすませて
耳をすませて

星たちの下で 紡がれた歌に
朝焼けの向こうで 呼んでいる声に
耳をすませて 今
ラララ・・・

今後の主な予定

3月 2日 (金) 保護者会 帰国生保護者会	3月 16日 (金) 卒業式
3月 5日 (月) 卒業遠足	3月 23日 (金) 修了式 閉校式
3月 6日 (火) 1年生校外学習 (鎌倉方面)	
3月 8日 (木) 3年生を送る会	

第2学年 スキー教室

第2学年 岩淵 孝太

1月29日(月)～31日(水)までの2泊3日、軽井沢冬季移動教室(スキー教室)に行ってきました。生徒達は、スキーをやったことがない生徒がほとんどで、みんな上手に滑れようになるか期待と不安で一杯だったようです。初日は、湯の丸スキー場に直行し、昼食のカレーでお腹を満たしました。そして、晴天の下、開講式を行い校長先生から「この移動教室では、出来ない、無理ということは禁句です。出来ないことができるように努力しましょう。」という激励の言葉をいただきました。



いよいよ、第十中学校の生徒と混合の班編成で行うスキー実習が始まりました。どのグループも、インストラクターの指導のもと、スキーの履き方や歩き方などの基本を確認しました。初級班や中級班は滑り出し、初心者班はスキーに慣れることから始めていました。初心者の中には、なかなかうまくできず、くじけそうになっている生徒もいましたが、三中や十中の仲間の励ましに支えられ頑張っていました。実習後は、宿舎の軽井沢少年自然の家に行き、入浴・夕食を済ませた後、

三中十中合同のレクリエーションを行いました。レクリエーションが進むにつれて、三中生と十中生が打ち解けていく様子が見受けられました。

二日目は、午前二時間・午後二時間半のスキー実習を行いました。ほとんどの生徒がリフトに乗り、楽しそうに山の上から滑り降りていました。三中生の上達の速さに感心しました。宿舎に帰ってからは、三中十中対抗の百人一首大会が行われました。白熱した良い戦いになりましたが、三中の勝利で幕を閉じました。



三日目は、午前二時間のスキー実習を行いました。林間コースでレースをした班もあり、スキーの楽しさを存分に味わっていました。スキー場からの帰路、おぎのや横川店に寄り、釜めしの昼食をとりました。釜をお土産として持ち帰る生徒も多くいました。その後、予定の時刻よりも少し早く、無事に、東中野に帰ってきました。



今回のスキー教室では、大きな事故や怪我がなく、体調の悪い生徒も一人も出ることなく、三日間、安全に過ごすことができました。三日間を通して、三中生が五分前行動を実践できたことが立派でした。隙間時間を自分たちでつくり、トランプをしているほどでした。また、ルールやマナーを守り、互いを思いやって生活できていました。各係の仕事にも責任をもって取り組めていました。来年の修学旅行でも、三中生の活躍を期待しています。

も責任をもって取り組めていました。来年の修学旅行でも、三中生の活躍を期待しています。

ふれあい月間

生活指導主任 高橋 信幸

本校では、6月と11月にふれあい月間を設定し、生徒が相談しやすい環境を整えています。特に東京都や中野区のいじめ防止対策の方針を踏まえて、いじめや個人の悩みなどの問題を打ち明けられるようにアンケートや教育相談を行い、いじめ問題の早期発見に取り組んでいます。いじめが疑われるケースには、学校いじめ対策委員会を中心に早期対応を心がけています。また、必要に応じて、スクールカウンセラーや心の教室相談員と連携し、各教職員の関わり方を共通理解した上で、適切な指導をしています。いじめ防止にはご家庭のご協力とご理解が大切です。生徒の様子で気になることがございましたら遠慮なく学校までご相談ください。

また、本校では、12月に人権週間として朝読書の時間に人権に関する文章（今年度は「いじめについて」「障がい者への対応」「人種差別について」）を読み、人権教育を推進するとともに、他人への思いやりの心を育て、自分自身を見つめる教育活動にも力を入れています。

このような活動を通し、生徒たちは教員やスクールカウンセラー、心の教室相談員の方々などに気軽に相談できる環境があることで安心して学校生活を送ることができています。また、保護者の皆さまの本校の教育活動へのご理解、ご協力があったることでもあり、大変ありがたく感じております。今後もご家庭のご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

残りの期間、第三中学校として有終の美に向けて進んでいきたいと思っております。一年間ありがとうございました。

～保護者の皆様へ～

- ・いじめについては相手はどう思うか、どう受け取るかという視点で子どもをご指導ください。
- ・三中 SNS ルールを参考に、子どもの SNS やインターネット等の利用上の家庭ルールをつくとともに、トラブル防止のために、お子様が日頃どのような利用状況の把握と適切な利用についてご指導ください。
- ・子どもが人やものを大切にしようとする心や態度を育成してください。
- ・子どもの様子を観察し、気になる変化等があるときは、担任や学年へご連絡ください。

三中 SNS ルール

- ①大事なことは直接相手と会って話す。
- ②個人情報に関わるものはSNSで使用しない。
(名前、住所、電話番号、メールアドレス、顔写真、動画等)
- ③SNSの23時～6時までの使用は禁止。
- ④トラブルに巻き込まれたら、親や先生にすぐに報告する。
- ⑤家族と使い方や時間などのきまりを作って、守る。
- ⑥知らない人とは交流しない。
- ⑦相手のことを思いやって使用する。
- ⑧アプリをダウンロードするときは保護者に相談する。
- ⑨SNSを長時間使用しない。

オープンキャンパス

教務主任 鎌形 孝二

2月17日(土)は今年度最後のオープンキャンパスでした。今回は、統合して新校となる中野東中学校の新生説明会と入学する児童への体験授業を行いました。体験授業の教科は数学で、立体を折り紙で作る活動を通して、少しだけ中学校の勉強の先取りをしました。最初は緊張した面持ちだった新生の児童たちでしたが、体験授業が進むと場に慣れたのか徐々にリラックスして、最後は笑顔で授業を終え帰って行きました。新生の児童たちはとても落ち着いて授業を受けることができていたので、立派な中野東中学校の新1年生になってくれることを期待させてくれました。

当日は、統合する第十中学校の弓田校長先生をはじめとして、多くの先生方に来ていただき、協

同でオープンキャンパスを進めていきました。一つの学校になるための準備が着々と進んでおり、生徒たち同様、教職員も中野東中学校の良いスタートに向け力を合わせております。

新入生説明会

副校長 三保谷 浩貴

2月17日（土）平成30年度中野東中学校新入生説明会が、第三中学校体育館で行われました。始めに第三中学校齊藤校長より統合に向けての生徒の交流や教職員の交流の話がありました。次に第十中学校弓田校長より、統合を数学の式に例え、「1たす1は数学の世界では2だが、統合する場合には1たす1が1でなければならないし、また時には3にも4にもなければならない」との話がありました。次に三中教務主任の鎌形から、新校の行事予定や入学式までの準備について、三中・十中生活指導主任の高橋信教諭、中村教諭から新校の学校生活の決まり及び標準服について、部活動についての話をしました。三中養護教諭の中角からは保健関係、移動教室事前健康調査、アレルギー対応調査票、入学前教育相談について話をしました。最後に学務担当主査の江口より学校納付金の口座開設のお願いなど、事務手続きについて話をしました。入学予定のほとんどの保護者または児童に参加いただき、質疑応答ではPTA活動についてのご質問もあり、新校への理解をより深める説明会となりました。

学校評議員会開催

副校長 三保谷 浩貴

2月17日（土）本校校長室で第3回学校評議員会を開催しました。本校教務主任鎌形より、合唱祭、ふれあい教室（2年生）、70周年記念式典、職場体験（2年生）、ひがしなかの幼稚園との合同避難訓練、十中と合同で行ったスキー教室、特別の教科道徳実施へ向けての校内研修、いのちの授業等の学校行事について写真を提示しながら報告いたしました。また、生活指導主任の高橋より、本校の生活指導についてご報告いたしました。その後、評議員の方から一人ひとりお言葉をいただいた後、学校経営計画について評議員の皆様の評価をいただきました。ほとんど全てにAという評価を頂きました。また、意見として「前年度の研究の成果を明確にして、新校へ継承させようとしたり、ビブリオバトルの企画など新たな取り組みを始めたりするなど、今までの教育の成果と新たな良い面が融合され、今から新校の校風を感じることが出来るほどです。先生方の先を見通した取り組みに頭が下がります。」「三中の歴史を閉じ、そして新校になる…ここ数年は保護者や地域の関心はとても高いと思う。情報発信がとても重要になると思うが、激務をこなしている先生方に負担にならないよう（特にホームページ）行政の支援も必至だと感じている。」いただきました。生徒・保護者・地域・関係諸機関の皆様へ感謝しつつ三中は幕を閉じますが、その良さは新校中野東中学校へしっかりと継承していきたいと思っております。評議員の皆様、1年間どうもありがとうございました。

本校生徒が表彰されました

第50回手紙作文コンクール絵手紙部門 佳作 3年A組 松本 和さん

東京都教育委員会防災標語コンクール 1年C組 北尾 梨音さん

「グラッときたら あわてず さわがず 出口の確保 その判断が 命を守る」

おめでとうございます！！